# 2024年度 博士・修士論文タイトル一覧

天文・天体物理若手の会(SYAJ: Society of Young Astronomers and Astrophysicists in Japan)に所属し、2024年度に博士号・修士号を取得された会員の学位論文タイトルを掲載いたします。本論文タイトル集は、大学院生が現在どのような研究を行っているのかについて、天文学コミュニティの方々に広く知っていただくため、2024年度天文・天体物理若手の会がまとめたものです。本掲載に関するお問い合わせは、若手の会事務局(wakate-jimu@astro-wakate.sakura.ne.jp)までお願いいたします。

# 1. 氏名(ふりがな)

- 2. 学位論文のタイトル
- 3. 所属機関
- 4. 進路
- \* 個別のお問い合わせは、提出時の所属機関までよろしくお願いいたします.

# 2024年度博士論文一覧

### 1. 窪田 圭一郎 (くぼた けいいちろう)

- 2. Polarization effects on gravitational lensing of gravitational waves
- 3. 京都大学理学研究科 物理学第二教室
- 4. アカデミア(宇宙線研究所)

# 1. 天羽 将也 (あもう まさや)

- 2. Area-Bound Conjecture for Rotating AdS Blac k Holes
- 3. 京都大学理学研究科 物理学第二教室
- 4. 就職

### 1. 油谷 直道 (ゆたに なおみち)

- 2. A Study on the Emergence of Active Galactic N uclei with Diverse Host Galaxies
- 3. 鹿児島大学
- 4. 神戸大学

### 1. 平野 佑弥 (ひらの ゆうや)

- 2. Detection of Weather Variations on Exoplanets Based on Multi-Wavelength and Multi-Epoch Tr ansit Observations
- 3. 兵庫県立大学理学研究科 物質科学専攻 光学赤 外線天文学研究室
- 4. 就職

### 1. 南 喬博(みなみ たかひろ)

- 2. FOXSI-4 imaging-spectral study of thermal and non-thermal electrons in solar flares
- 3. 東京大学 馬場研究室
- 4. 就職

# 1. 高嶋 聡 (たかし まさとし)

- 2. Development of a Compton camera using liqui d argon for time-domain MeV gamma-ray astrop hysics
- 3. 東京大学 馬場研究室
- 4. 理化学研究所

716 天文月報 2025 年 11 月

### 1. 浅田 喜久 (あさだ よしひさ)

- 2. Early galaxy evolution in the hierarchical unive rse: galaxy interactions and star formation in low-mass high-z galaxies probed with JWST
- 3. 京都大学理学研究科 物理学宇宙物理学教室
- 4. トロント大学

# 1. 宇野 孔起 (うの こうき)

- 2. Diversity of Explosive Transients: Classical Su pernovae to New Populations
- 3. 京都大学理学研究科 物理学宇宙物理学教室
- 4. コロンビア大学

### 1. 平島 敬也(ひらしま けいや)

- 2. Star-by-star Galactic Disk Simulations Achieve d by Using AI Surrogate Modeling of Supernova Feedback(超新星フィードバックのAIサロゲートモデルを組み込んだ高分解能銀河シミュレーション)
- 3. 東京大学理学系研究科 天文学専攻
- 4. 基礎科学特別研究員, 理化学研究所数理創造研究センター

# 1. 佐々木 俊輔(ささき しゅんすけ)

- 2. Phenomenological Turbulent Modeling of Cor e-Collapse Supernovae
- 3. 総合研究大学院大学物理科学研究科 天文科学 専攻
- 4. ポスドク研究員

### 1. 小上 樹 (おがみ いつき)

- 2. The Nature of the Stellar Halo in the Androme da Galaxy Explored with the Subaru/HSC
- 3. 総合研究大学院大学物理科学研究科 天文科学 專攻
- 4. 国立天文台 TMTプロジェクト

# 1. 丹羽 綾子 (にわ あやこ)

- 2. Antenna-coupled SIS photon detectors for tera hertz intensity interferometry
- 3. 筑波大学理工情報生命学術院数理物質科学研究群物理学学位プログラム宇宙観測研究室
- 4. 就職

### 1. 森井 嘉穂(もりい かほ)

- 2. Observational Constraints on the Initial Condit ions of High-Mass Star Formation: A Statistical S tudy of Cores in Infrared Dark Clouds (大質量星 形成の初期条件に対する観測的制約:赤外線暗 黒星雲内の分子雲コアの統計的研究)
- 3. 東京大学理学系研究科 天文学専攻・中村研究 室
- 4. Center for Astrophysics | Harvard & Smithsoni an

# 1. 佐藤 優理 (さとう ゆり)

- 2. Multiwavelength Afterglows from Two-component Jets in Very-high-energy Gamma-ray Bursts 3. 青山学院大学
- 4. 東北大学

# 1. 盛 顯捷(せい けんしょう)

- 2. Swift-XRTを用いたFast Radio Burst のX線対 応天体探査
- 3. 青山学院大学理工学研究科 坂本研究室
- 4. 理化学研究所

# 1. 山田 麟 (やまだ りん)

- 2. An Observational Study of Giant Molecular Cl oud Evolution in the Outer Milky Way
- 3. 名古屋大学
- 4. 岐阜大学 / 国立天文台

# 1. 久世 陸 (くぜ りく)

- 2. Multi-wavelength emission modeling of jets an d accretion flows of black holes
- 3. 東北大学理学研究科 天文学専攻
- 4. 京都大学基礎物理学研究所 特定研究員

# 1. 大工原 一貴 (だいくはら かずき)

- 2. Growth of Protoclusters and Evolution of Gala xies Revealed by Wide-Field Narrow-Band Imagi
- 3. 東北大学理学研究科 天文学専攻
- 4. 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所

第 118 巻 第 11 号 717

### 1. 土本 菜々恵 (どもと ななえ)

- 2. Tracing Heavy Element Nucleosynthesis throu gh Optical and Near-infrared Spectra of Neutron Star Mergers
- 3. 東北大学理学研究科 天文学専攻
- 4. 東京大学大学院理学系研究科附属ビッグバン 宇宙国際研究センター

### 1. 今澤 遼 (いまざわ りょう)

- 2. Study of the Emission Mechanism of Blazar BL Lacertae in the Historical Gamma-ray Outburst P eriod with Multi-Wavelength Observations
- 3. 広島大学
- 4. 就職

# 2024年度修士論文一覧

# 1. 山口 未沙 (やまぐち みさ)

- 2. Simultaneous Formation of the Andromeda Gi ant Southern Stream and Eastern Extent
- 3. 筑波大学
- 4. 筑波大学大学院 理工情報生命学術院 数理物質 科学研究群 博士後期課程 進学

### 1. 中島 圭佑(なかしま けいすけ)

- 2. VLBI分子吸収線観測による星間物質凝集段階 にある超微細空間構造の探査
- 3. 鹿児島大学理工学研究科 理学専攻 物理・宇宙 プログラム
- 4. 鹿児島大学 理工学研究科 総合理工学専攻 情報科学コース

#### 1. 佐伯 聖真(さえき せいま)

- 2. 回転駆動型パルサーからのシンクロトロン放射の偏光の系統的研究
- 3. 広島大学先進理工系科学研究科 先進理工系科 学専攻 物理学プログラム 宇宙物理学研究室
- 4. 博士課程後期(広島大学)へ進学

# 1. 杉村 風曉 (すぎむら ふうあ)

- 2. 散開星団に属する恒星の中性子捕獲元素の存在量
- 3. 兵庫県立大学理学研究科 物質科学専攻 光学赤 外線天文学研究室
- 4. 就職

718

# 1. 浜田 佳澄 (はまだ かすみ)

- 2. 中間赤外線光度を用いた近傍銀河における分子ガス質量の推定
- 3. 北海道大学理学院 宇宙理学専攻宇宙物理学研 究室
- 4. 就職

### 1. 大熊 悠介(おおくま ゆうすけ)

- 2. 宇宙重力波望遠鏡におけるバックリンク干渉計の開発
- 3. 東京大学理学研究科 物理学専攻 和泉研究室 4. 同上

### 1. 近藤 勇仁 (こんどう ゆうと)

- 2. Evaluation of the Ultra Fine Sun Sensor onboar d SOLAR-C Targeting the Verification of Solar N anoflare Heating
- 3. 東京大学理学系研究科 地球惑星科学専攻 清水 研究室
- 4. 同上

# 1. 前原 瑚茉 (まえはら こまち)

- 2. Zackrisson Methodを用いた宇宙再電離期銀河からの電離光子脱出率 fesc の推定
- 3. 総合研究大学院大学 先端学術院先端学術専攻 宇宙科学コース 山田亨研究室
- 4. 同上

### 1. 加藤 辰明 (かとう たつあき)

- 2. 太陽フレアの粒子加速機構解明を目指した高輝度X線偏光観測CMOSセンサ の基礎特性評価
- 3. 東京大学 馬場研究室
- 4. 就職

# 1. 松橋 裕洋 (まつはし ひろふみ)

- 2. 宇宙X線観測衛星搭載を目指したデジタルSOI ピクセル検出器の開発
- 3. 東京大学 馬場研究室
- 4. 進学

### 1. 李 欣儒(り きんじゅ)

- 2. 近傍星形成分子雲での FilFinder アルゴリズム を用いた特異速度構造の自動抽出
- 3. 東京大学理学系研究科 天文学専攻・廿日出研 宏室
- 4. 進学

# 1. 澤村 真星 (さわむら まほし)

- 2. 高赤方偏移レッドクェーサーにおけるAGN フィードバックの ALMA データによる観測的研究
- 3. 東京大学理学系研究科 天文学専攻
- 4. 進学

#### 1. 石川 諒 (いしかわ りょう)

- 2. Extracting Mono-enriched stars Based on Mac hine Learning for Understanding the IMF of the First Stars
- 3. 東北大学理学研究科 天文学専攻
- 4. 同上

# 1. 石田 光 (いしだ こう)

- 2. 銀河探査によって明らかにするクエーサー密 集領域の性質とその起源
- 3. 東北大学理学研究科 天文学専攻
- 4. 同上

### 1. 伊藤 茉那 (いとう まな)

- 2. 宇宙初期の様々な環境における初期質量関数の遷移
- 3. 東北大学理学研究科 天文学専攻
- 4. 筑波大学 理工情報生命学術院 数理物質科学研 究群 物理学学位プログラム (博士後期課程)

# 1. 高橋 宏典 (たかはし こうすけ)

- 2. Investigating Galaxy Mass Growth and Quenching Mechanisms One Billion Years After the Big Bang
- 3. 東北大学理学研究科 天文学専攻
- 4. 同上

# 1. 敏蔭 星治(としかげ せいじ)

- 2. Searching Optical Transient Counterpart for Ic eCube Neutrino Multiplet Event: Toward Constr aining the Origin of High-Energy Cosmic Neutri nos
- 3. 東北大学理学研究科 天文学専攻
- 4. 同上

### 1. 松本 尚輝 (まつもと なおき)

- 2. Black Hole Growth and Galaxy Evolution in Mi d-Infrared-Selected Heavily-Obscured Active Gal actic Nuclei at Redshift Above 3
- 3. 東北大学理学研究科 天文学専攻
- 4. 同上

# 1. 井上 裕介(いのうえ ゆうすけ)

- 2. X線光度曲線計算で迫る、Ibn/Icn型超新星の 親星
- 3. 京都大学理学研究科 物理学・宇宙物理学専攻 宇宙物理学教室
- 4. 同上

# 1. 木原 健司 (きはら けんじ)

- 2. 自己相互作用的ダークマターの矮小銀河の潮 汐効果に対する影響
- 3. 大阪大学理学研究科宇宙地球科学専攻 宇宙進 化学グループ

719

4. 博士後期課程

第118巻 第11号

### 1. 水谷 耕介(みずたに こうすけ)

- 2. 3 次元流体計算を用いた大質量連星系の共通 外層期における軌道進化の研究
- 3. 大阪大学理学研究科宇宙地球科学専攻 宇宙進化学グループ
- 4. 博士後期課程

### 1. 藤原 立貴(ふじわら たつき)

- 2. 月面核反応で解明する低エネルギー宇宙線量とその時系列変化
- 3. 大阪大学理学研究科宇宙地球科学専攻 宇宙進化学グループ
- 4. 博士後期課程

天文・天体物理若手の会(若手の会)は、日本の天文学および天体物理学に関連した分野に携わる若手研究者の自治組織として、若手を取り巻く環境の改善や、議論・交流の場を形成することを目的として設立された組織です。毎年夏季休暇期間中には、合宿形式で「天文・天体物理若手夏の学校」という研究会を開催しております。これは若手の会最大の行事であり、全国に散らばる会員が一堂に会して、自身の研究の発表や互いの研究内容に関する議論を行っており、若手研究者間の貴重な交流と情報交換の場となっております。

若手の会事務局は夏の学校事務局と共に組織再編を行い、2024年度より、執行委員会・会計係・サーバー係・新夏の学校事務局からなる新体制に移行しました。再編における大きな変更点は、若手の会の規約の変更および、旧若手の会事務局と旧夏の学校事務局から独立して会計係・サーバー係が発足した点の2点です。会計係・サーバー係は、若手の会執行委員会と新夏の学校事務局両者の会計運営業務・サーバー管理業務をそれぞれ行います。この再編により、現在の若手の会および夏の学校の実情に合った会費の運用、組織運営の効率化が図られます。新体制移行後も、何卒よろしくお願いいたします。

#### 【会員募集の案内】

若手の会では、随時会員を募集しております。天文学や天体物理学に携わる若手研究者や自治、意思表明、研究やキャリアについての情報共有などに関心のある方ならどなたでも歓迎します。入会費、年会費ともに0円です。詳しくは公式Webサイトの「入会」をご覧ください。

### 【若手の会の主な活動】

- 年2回の総会の開催
- 天文・天体物理若手の会夏の学校の開催
- 天文学会代議員への会員の推薦

- 天文学会キャリア支援委員会との協力
- 会報サーキュラーによる情報共有
- X (@astro\_wakate) による外部発信

### 【執行委員会 委員一覧】

委員長: 谷安 要(京都大学)名副委員長: 吉久 健朗(京都大学)書記・広報: 吉本 愛使 (奈良女子大学)\*\*

名簿 : 水本 拓走 (兵庫県立大学) 会計/係長 : 井上 峻 (京都大学) サーバー/係長: 小林 元 (京都大学)

E-mailアドレス: wakate\_jimu2024@googlegroups.com Webサイト: http://astro-wakate.org/wakate/



720 天文月報 2025 年 11 月